

3/19 木曜

## ロシア リベラル系紙、活動停止

編集長、ノーベル平和賞ムリヤフ氏

昨年のノーベル平和賞受賞者

が率いるロシアのリベラル系紙「ペーパヤ・ガゼータ」が28日、ロシア軍のウクライナ侵攻が終わるまで活動を停止すると発表した。同紙はメドビア規制の法律で活動をやめたなどの理由で当面の警告を受け、登録を停止される危険に直面していた。

ロシアはメドビアが今回の軍事作戦について「侵略」「戦争」などの言葉を使っていると指摘している。同紙は28日、当面からの活動を停止したことについて、「特別軍事作戦『終り』であり、インテルシアの新聞発行を停止する」との声明を出した。

ロシアの通商機関当局は28日、同紙が登録非政黨組織やメドビアに触れた際、その团体が政府から「外國の代理人」の指定を受けていたことを認定しなかったなどの理由で、今月2度目で